



9月に入っても残暑が続いています。夏休みがあけてから、業間や昼休みに外遊びを中止することもありました。熱中症の心配がなく、思い切り外で遊べる日が早く来ればいいのと思います。外で遊べない分、廊下や室内を走ってしまうことが見られるため、大きなけがにつながらないように子供たちに声を掛けて注意をさせていきたいと思っています。

9月9日は救急の日！けがに気を付けましょう！

4月から8月まで保健室に「けが」で来室した児童は、のべ376名いました（8月26日現在）。けがの内訳は、すりきず（34.8%）、打撲（50.2%）、突き指・捻挫（2.7%）でした。その他には、切り傷、刺し傷虫刺され等でした。ほとんどが軽傷ですんでいます。

ティッシュやハンカチをもっていると、自分で簡単な手当ができます。にハンカチやティッシュを持ち歩くよう、ご家庭でもお話しください。

けがをしたとき、まずは自分でここまでやってみよう！



●すりきず

きずぐちの汚れを
すいどうみずであら
ながす



●きりきず

ちで
血が出ているところ
をキレイなハンカチ
でお
で押さえる



●鼻血

うつぶいて小鼻を
ギュッとつまむ



●やけど

すぐに水道の水
でよく冷やす

けがをしやすいのは、こんなとき

- ・疲れているとき
(体力の限界を超えているとき)
- ・準備運動が十分でないとき
- ・睡眠不足のとき
- ・栄養バランスの偏った
食事が続いているとき
- ・急いでいるとき
- ・イライラしているとき
- ・道や廊下などで、
ふざけているとき



1、2年生の保護者の皆様、tetoruに生活アンケートを配信しました。お手数ですがアンケートのご協力をお願いします。結果につきましては、保健だよりでお知らせします。